

平成 25 年 9 月 24 日

各 位

上場会社名 株式会社フジコー
[銘柄名：FUJIKOH]
(コード番号2405 東証マザーズ)
本店所在地 東京都台東区駒形二丁目7番5号
代 表 者 代表取締役社長 小林 直人
問 合 せ 先 経営企画室長 清水 周二
電 話 番 号 03-3841-5431
U R L <http://www.fujikoh-net.co.jp>

金融債務の返済期間延長契約の解消及び 民間金融機関の借入金一括返済に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、金融債務の返済期間延長契約を解消し、民間金融機関9行の借入金を一括返済することを下記のとおり決議しましたので、お知らせ致します。

1. 経緯

当社は、廃棄物処理の適正化及びリサイクルの推進等に関する法整備や廃棄物に対する社会的な関心の高まり等に対応するため、当社事業所において設備投資を順次実施してまいりました。

しかしながら、平成19年月中旬以降、建設廃棄物の減少と受入単価の下落等、市場環境が急激に変化したため、営業キャッシュ・フローが当初の計画を下回り、資金繰りが悪化しておりました。

そのため、平成22年3月31日に公表しました「金融債務の返済金額並びに返済期間の変更に関する同意書の受領及び特別損失の計上に関するお知らせ」及び平成24年12月28日に公表しました「金融債務の返済期間延長に関するお知らせ」にてお知らせしておりましたとおり、お取引金融機関の皆様へ元本返済額及び返済期間の変更を要請し、年間200,004千円の返済を継続してまいりました。

当社では、取引先社数の拡大に努めた結果、新規取引先の売上割合も増加し、平成22年6月期以降の売上高も増加傾向で推移しております。平成25年6月期は利益率も大幅に改善するとともに、営業キャッシュ・フローも575百万円となり、前年同期比で倍増しております。

このような状況下におきまして、借入金の正常化を図ることにより、財務体質の改善とともに将来の事業拡大に向けた取り組みを進めることが可能となるため、金融債務の返済期間の延長契約を解消し、平成25年9月30日付で、下記の2項の債務を一括返済することとしました。

なお、返済資金につきましては、私募債による調達資金及び自己資金を充当致します。私募債の概要につきましては、本日公表の「銀行保証付私募債発行に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 債務の内容

借 入 先	借入先金融機関9行
債務の種類	借入金
債務の総額	812百万円（金融機関債務の68.8%）

3. 業績に与える影響について

借入利息の減少を見込んでおりますが、業績に与える影響は軽微であります。

※ なお、借入金の残額367百万円は日本政策金融公庫からの借入であります。当該借入金につきましても平成25年10月に返済期間8年の借り換え契約を締結する見込みであります。

以上